



# あすぴあ通信



発行：小平市民活動支援センター あすぴあ

表彰され  
ました

## 活動をつづけてよかった

1面：表彰されました  
活動をつづけてよかった

2～3面：あすぴあ登録団体 & 市民活動団体紹介

4面：本の紹介、講座・サロン報告 ほか

### ★気候変動アクション環境大臣表彰2020を受賞

#### NPO法人こだいらソーラー



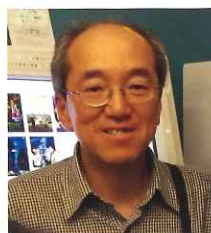
市民発電所1号機の前で

NPO法人こだいらソーラーは、原発事故後の計画停電などの経験から、遠くの巨大な発電所に頼ってはいけなないと気づいた人たちが集まって2013年に結成され、市民共同発電所づくりに取り組んできました。現在7機の太陽光発電所を運営しながら、災害時の備えともなる再生可能エネルギーへのシフトと活用を呼び掛けています。このたび、「2020年度気候変動アクション環境大臣表彰」を受賞。普及啓発部門のなかでも気候変動緩和策と適応策の両方の啓発活動を評価されたということです。

理事長の都甲公子さんは、「設置資金を拠出してくださる市民や屋根を貸して下さった事業者との連携あってのこと。市からは気候変動適応のテーマの提示を受けて、エコひろばでの展示や環境カレンダーづくりに取り組みました。受賞は協働の成果でもあります。」と話し、「再エネ100%、温室効果ガス排出ゼロに向けての課題は山積みなので、多くの市民や志を同じくする市民電力の仲間と手を携えて、持続可能な社会をめざしていきたい」と将来への意気込みも語りました。(谷)

### ★シチズン・オブ・ザ・イヤーを受賞

#### ゆうやけ子どもクラブ



村岡真治さん

市民社会に感動を与え、市民社会の発展や幸せ、魅力づくりに貢献した市民を1990年から顕彰している「シチズン・オブ・ザ・イヤー」の今年度の表彰者が発表されました。

その中に、小平市で40年以上、自閉症や知的障害のある子ども達の保育をしている村岡真治さんが選ばれています。小川町にある「ゆうやけ子どもクラブ」に行き、村岡さんにお話を聞きました。

「急なお話で驚きましたが、私個人ではなくゆうやけ全体の活動が評価されて、42年やってきたゆうやけの歴史が認められたので、とてもうれしかった」と話されました。

「ゆうやけ子どもクラブ」の職員、通っている子どもたちの数は、42年間を合わせると1000人を超えますが、「みんながもらった」と村岡さんは話されます。だから、シチズンからもらった賞金は全て「ゆうやけ子どもクラブ」に献金されました。

「最近ではコロナで思い切ったことが出来ず息苦しかったけれど、賞をもらって明るい気持ちになれました」と、村岡さん。これからの希望をふくらませていらっしゃいます。(北)

